

在宅高齢者の低栄養を予防する配食サービス (健康支援型配食サービス)

宅配クック123
ご利用者

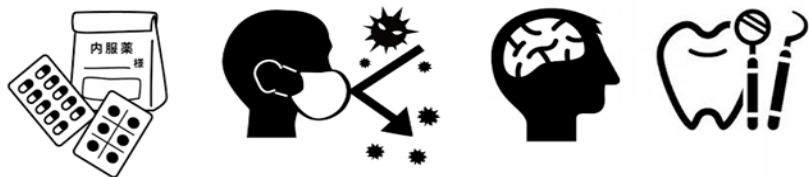


高齢者が低栄養になると、感染症(肺炎など)や、骨折、脳卒中を引き起こす恐れがあり、フレイル(虚弱)から、要介護状態に陥りやすくなります。
自分では普通に食べているつもりなのに、痩せているわけでもないのに、気づかぬ間に低栄養になっている高齢者が増えています。
低栄養は、服用中の薬が原因になる場合もありますので、定期的に低栄養チェックを受けましょう。

低栄養チェック
(3か月~6か月/回)

栄養ケアサポート薬局(薬剤師)
ケアマネジャー

多職種による低栄養原因の探求→処置



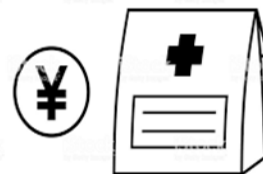
エネルギー・タンパク質の摂取



高齢者の身体状況に
応じた配食サービス



健康寿命の延伸



医療費適正化



自立支援・重度化防止